

【ありがとうございました！新里さんへの感謝の会】

本校の総合的な学習の時間「ふるさと学習」における“米学習”で長年お世話いただいた新里哲之さんが様々な事情により、今年度で勇退されることになり、その感謝の会が2月10日（月）に行われました。毎年2学年の生徒が田植えから草刈り、収穫までいろいろと教えていただきながら、身を持って米づくり＝農業の大切さを学ぶとともに、自らの生き方についても深く考える機会となっていました。例年通り、あさって行われる予定の『合格餅づくり』のお世話をいただき、活動のすべてが終了します。これまでの功績に心から感謝するとともに、今後は三中の活動をあたたかく見守っていただきたいと思います。本当にありがとうございました！！



学校からは感謝状贈呈



生徒会代表感謝の言葉＆
花束贈呈



感謝のエール

【授業参観】

2月14日（金）、1，2年生の授業参観が行われました。年度末でお忙しい中、たくさんの保護者の方々に来校していただきました。心から感謝申し上げます。生徒たちの様子はいかがでしたでしょうか。日頃から落ち着いて、生き生きと授業に臨むことができる三中生。今後とも本校の教育活動にご理解・ご協力の程、よろしくお願い致します。



1年生社会科地理の調べ学習



2年生英語は積極的に会話を



2年生は修学旅行説明会も

【いのちの授業】

授業参観前日の13日には、岩手医科大学看護学部准教授の遊田由希子先生を講師にお招きし、1年生を対象にした「いのちの授業」が行われました。生徒は「今の私になるまで」「現在の私」「これからの自分」について学び、親や家族からの愛情の深さや、命は受けつがれたものであり自他を尊重する姿勢が大切であることを感じ取っていました。



【期末テスト】

今年度最後の定期テストが2月20日（木）から21日（金）にかけて行われました。3年生は中学校生活最後の定期テスト。公立高校の受検を間近に控えているということもあり、まさに“真剣勝負”の2日間だったようです。受検する3年生のみなさんは、『本番』に向けて落ち着いた生活を送り、万全のコンディションで入試当日を迎えることを願っています。1、2年生のみなさんも、1年後、2年後をイメージして、これからの授業に臨み、各々の目標を達成できるように頑張ってください。

【小学校で授業を】

2/20（木）の午後、本校英語科の石積教諭が小学校に出向き、6年生を対象にした授業を行いました。中学校生活に関心をもてるような英語の応答をする時間があり、その中には話す活動、書く活動がふんだんに盛り込まれていました。児童は生き生きと授業に臨み、中学校生活に期待を膨らませていたようです。こんな活動も小中一貫教育の一端です。



コラム「給食の時間」

2月中旬、給食の時間に各教室にお邪魔して、生徒と一緒に過ごしました。どの学級も準備から後片付けまでしっかりとできており、食べている時間も和やかな雰囲気でした。生徒との面談で、「学校で楽しい時間は何？」と尋ねると、「給食」と答える生徒が少なからずいます。

“食べる”。多くの人は楽しみにしている時間ですね。そういえば、ごはんの四角い器。かれこれ30年前、私が紫波町の中学校に勤めていた時のものとすっかり同じで、ちょっとビックリ。これからも作ってくださる給食センターの方々に感謝しながら、おいしい紫波町の学校給食をいただきたいと思います。